

令和8年度 東大阪市 LINE アンケート

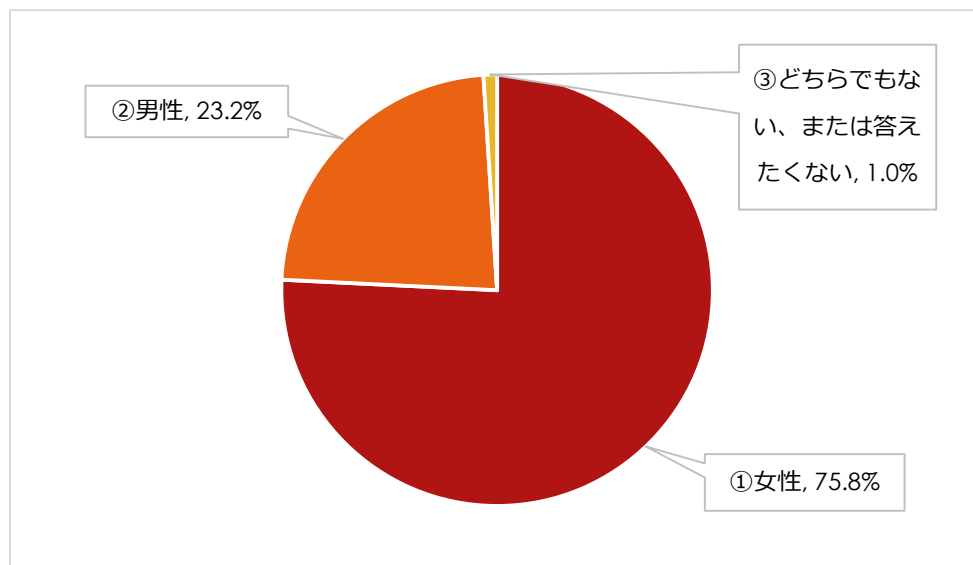
令和8年6月22日～6月30日に東大阪市 LINE 公式アカウントを活用して「鉄道における女性専用車両のニーズに関するアンケート」を実施しました。

目的

鉄道における女性専用車両のニーズ調査(必要性、使用したい場面など)を行い、今後の鉄道施策の参考資料とするためのアンケート

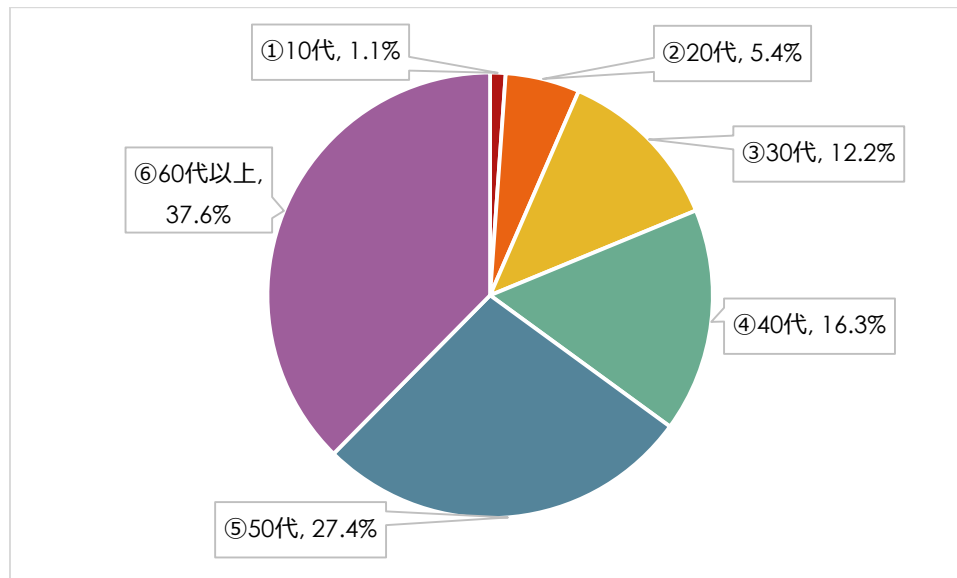
対象者	有効回答数
東大阪市 LINE アンケート公式アカウントの友だち	5,840 人

問 1. あなたの性別を教えてください。(1つ選択)



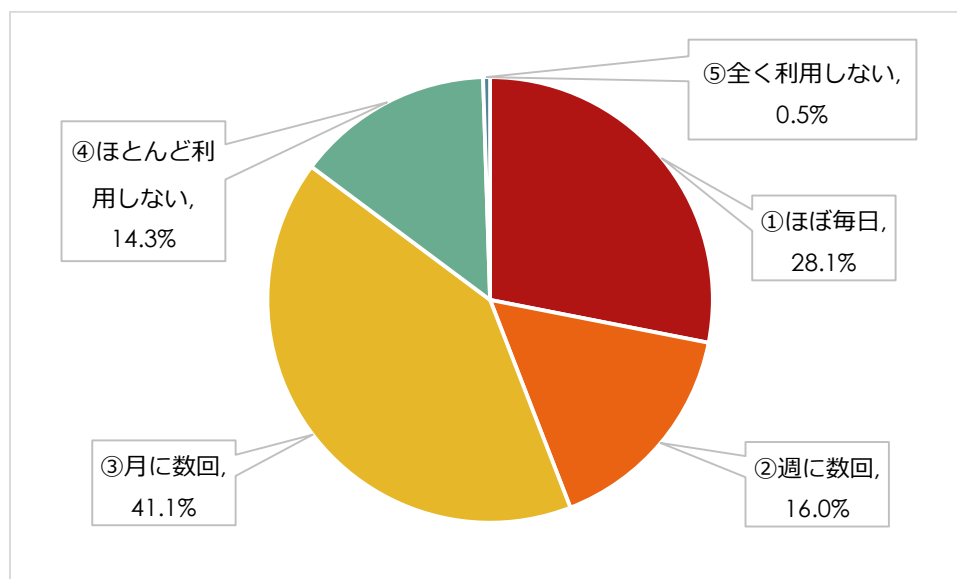
女性の方に多くご回答いただきました。

問2. あなたの年齢を教えてください。(1つ選択)



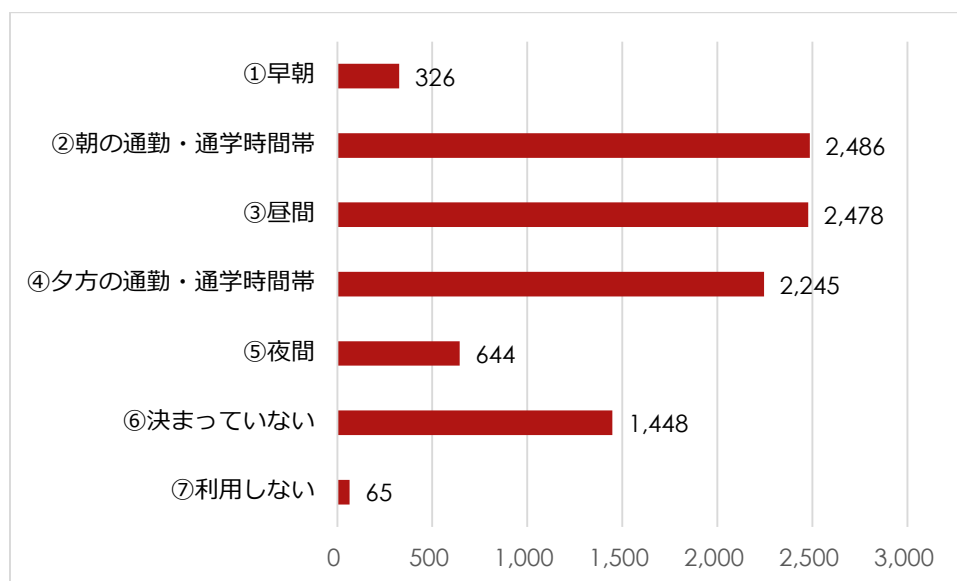
50代以上の方に多く回答いただきました。

問3. あなたの鉄道の利用頻度を教えてください。(1つ選択)



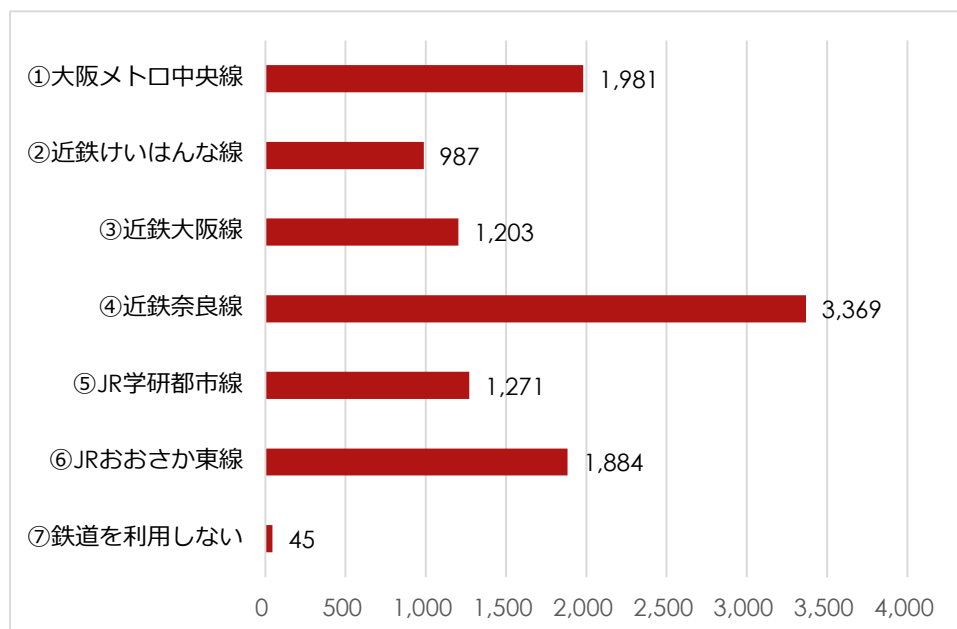
「③月に数回」の利用が4割強程度と最も多く、「①ほぼ毎日」の利用が3割弱程度を占めていました。

問4. あなたが鉄道をよく利用する時間帯を教えてください。(複数回答可)



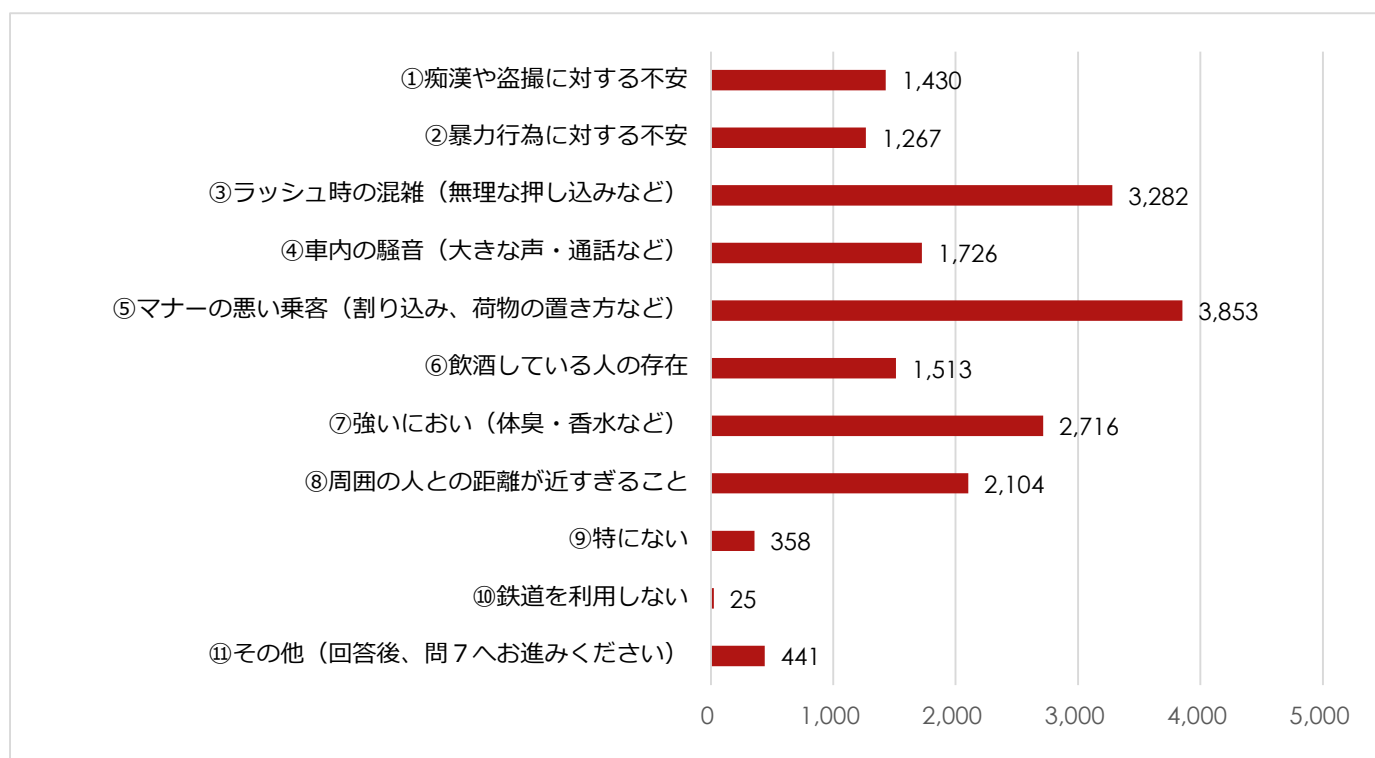
「②朝の通勤・通学時間帯」の利用が 2,486 件と最も多く、次いで「③昼間」2,478 件と「④夕方の通勤・通学時間帯」2,245 件となりました。朝から昼間、夕方の通勤・通学時間帯までを中心に利用されている方の回答が多くを占めていました。

問5. あなたがよく利用する市内の鉄道路線を教えてください。(複数回答可)



「④近鉄奈良線」の利用が 3,369 件と最も多く、次いで「①大阪メトロ中央線」1,981 件、「⑥JR おおさか東線」1,884 件、「⑤JR 学研都市線」1,271 件、「③近鉄大阪線」1,203 件、「近鉄けいはんな線」987 件となりました。

問6. 電車内で不安や不快に感じることは次のうちどれですか。(複数回答可)



「⑤マナーの悪い乗客(割り込み、荷物の置き方など)」が 3,853 件と最も多く、次いで「③ラッシュ時の混雑(無理な押し込みなど)」3,282 件、「⑦強いにおい(体臭・香水など)」2,716 件となりました。利用者は痴漢や盗撮、暴力行為に対する不安だけでなく、日常的な車内環境やマナーに対して不安や不快感を抱いていることが分かりました。

問7. (問6で「⑪その他」と回答した方におたずねします)具体的な内容について教えてください。

【自由記述】

問6の「⑪その他」として 504 件の自由記述意見がありました。テーマ別に分類し、件数が多い順に代表的意見を次のとおり整理しました。女性専用車両や痴漢対策に関する意見が多く寄せられました。一方で、混雑や利用マナーの改善を求める声も多くみられました。

(1)女性専用車両・痴漢対策

- ・自身が過去に痴漢被害を受けた経験があり、女性専用車両があることで安心して利用できる。若い女性や娘世代のためにも必要だと感じる。
- ・満員電車では今でも痴漢への不安があり、女性専用車両のない路線にも導入してほしい。
- ・女性専用車両に男性が乗車しているケースがあり、不安や不快感を覚えるため、ルールの周知や運用を徹底してほしい。

(2)優先座席・要配慮者対応

- ・妊婦や高齢者、障害のある人が前に立っていても席を譲らないケースが多く、優先座席が十分機能していない。
- ・ヘルプマークを付けていても配慮されず、必要な人が利用しにくい状況がある。
- ・優先座席に座っている人がスマートフォンに集中しており、周囲の状況に気付いていないことが多い。

(3)混雑・乗降マナー

- ・ドア付近に立ったまま奥へ詰めない人が多く、車内の混雑や乗降の妨げになっている。
- ・座席を詰めて座らないため、座れる人数が減っている。

(4)車内マナー(化粧・飲食・足組み等)

- ・通勤・通学電車内での化粧や飲食は周囲への配慮に欠け、不快に感じる。
- ・足を大きく広げたり足を組んで座ったりする人がおり、周囲の利用者の迷惑になっている。
- ・車内で大声で会話をする人や騒ぐ人がおり、落ち着いて利用できない。

(5)男性専用車両・痴漢冤罪対策

- ・女性専用車両には理解を示す一方で、男性専用車両も設置してほしい。
- ・混雑時に痴漢と誤解されることへの不安があり、冤罪対策として男性専用車両を求める。
- ・男女平等の観点から、女性専用車両だけではなく男性専用車両も検討すべきである。

(6)外国人・訪日客の利用マナー

- ・大型スーツケースにより出入口や通路が塞がれ、乗降しづらいことがある。
- ・大声での会話や整列乗車をしないなど、日本の公共交通機関のマナーが十分浸透していないように感じる。
- ・優先座席や車内ルールについて、多言語での周知を強化してほしい。

(7)スマートフォン利用マナー

- ・スマートフォンに夢中で周囲を見ておらず、乗降や移動の妨げになることがある。
- ・音漏れや通話、動画視聴などが周囲の迷惑になっている。

(8)ベビーカー・子育て関連

- ・ベビーカースペースが他の利用者に占有されていて利用できないことがある。
- ・ベビーカーで乗車すると周囲の視線が気になり、肩身の狭さを感じる。
- ・子どもを連れていると周囲に迷惑をかけていないか不安になる。

(9)防犯・安全

- ・刃物事件や放火事件などの報道を見ると、車内の安全性に不安を感じる。
- ・不審な行動をする利用者や大声を出す人に遭遇すると恐怖を感じる。
- ・盗撮やスリなどの犯罪被害への不安がある。

(10)車内環境(空調)

- ・夏場は暑さや湿気が強く、混雑時に体調が悪くなることがある。
- ・冬場は暖房が効きすぎており、車内が暑すぎる。
- ・路線や車両によって空調の効き方に差があり、改善してほしい。

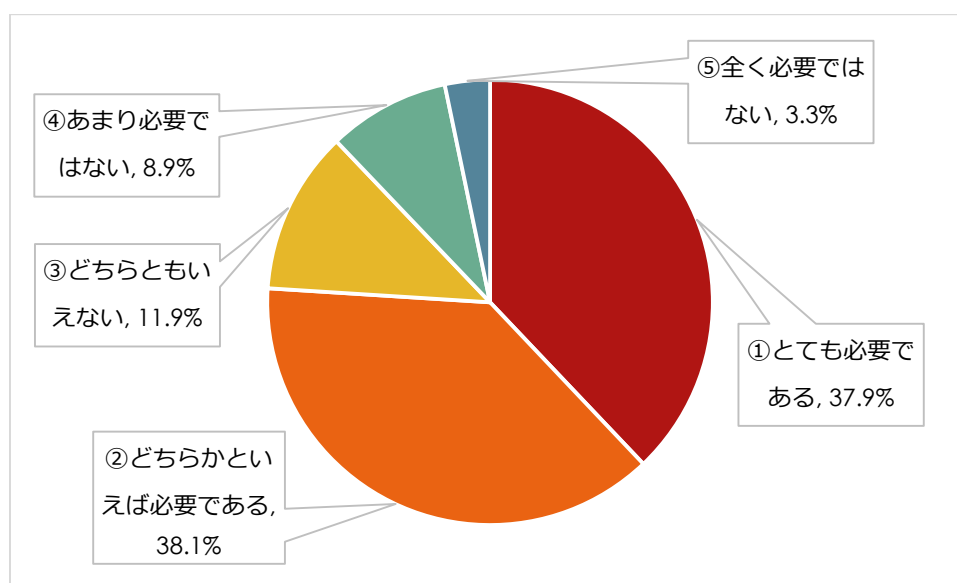
(11)臭い・衛生

- ・香水や柔軟剤、体臭などの強い臭いにより、不快感や体調不良を感じることもある。
- ・咳やくしゃみをしているにもかかわらずマスクを着用していない利用者がおり、感染症への不安を感じる。
- ・車内の混雑時は空気がこもりやすく、臭いや衛生面が気になることがある。

(12)輸送サービス(遅延・本数等)

- ・列車の遅延が発生すると混雑が一気に激しくなり、安全面や快適性に不安を感じる。
- ・路線によっては本数が少なく、混雑緩和や利便性向上のため増便してほしい。
- ・終電時間帯や通勤時間帯に遅延が頻発し、乗り継ぎや移動に支障が生じることがある。

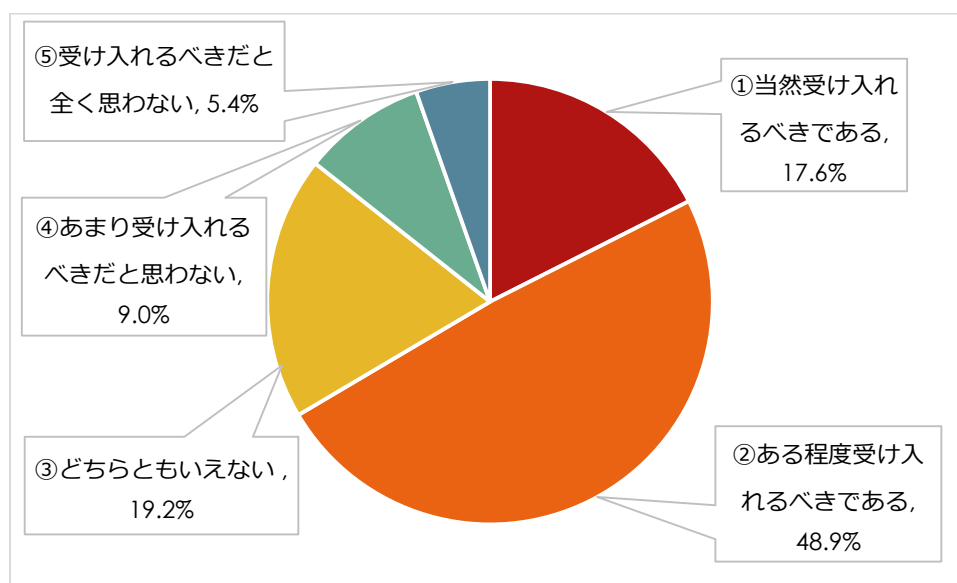
問8. あなたは鉄道に女性専用車両が必要と思いますか。(1つ選択)



「①とても必要」と「②どちらかといえば必要」の回答を合わせると8割弱に達し、多くの回答者が女性専用車両の必要性を認識していました。「④あまり必要ではない」と「⑤全く必要ではない」の回答を合わせると1割強となりました。

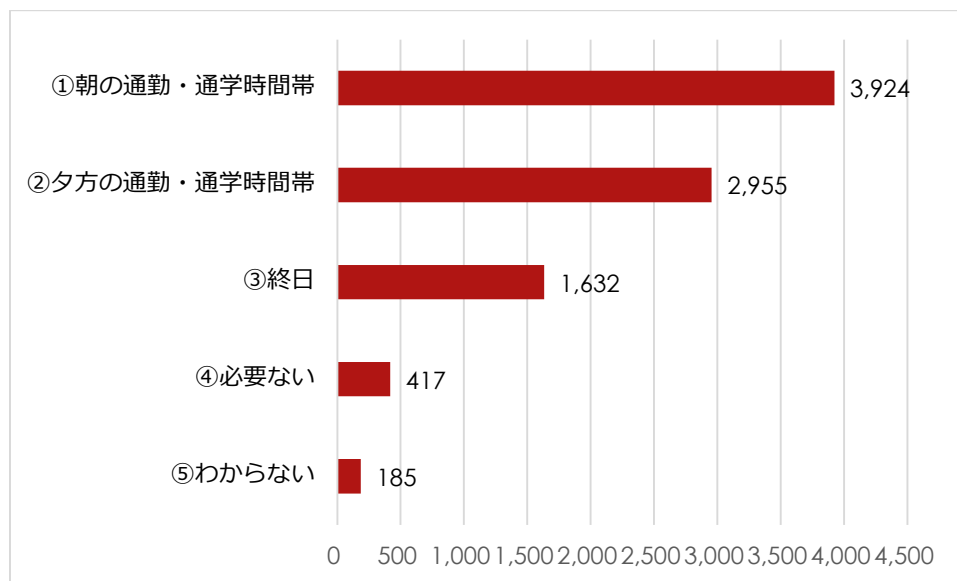
問9. 女性専用車両の導入には次のようなデメリットが挙げられます。こうした影響は受け入れるべきだと思いますか。(1つ選択)

(デメリットの例)車両ごとの混雑に偏りが生じること駅での停車時間が長くなったり、ダイヤの乱れが生じたり、運行本数を減らす措置があるなど



「①当然受け入れるべき」と「②ある程度受け入れるべき」を合わせると7割弱となり、多くの回答者が運行面への影響を理解しながらも、女性専用車両導入のための一定の負担を容認していました。

問10. 女性専用車両を導入する場合、必要だと思う時間帯はどれですか。(複数選択可)



「①朝の通勤・通学時間帯」の回答が 3,924 件と最も多く、次いで「②夕方の通勤・通学時間帯」2,955 件、「③終日」1,632 件となりました。利用者は混雑が集中する時間帯での必要性を強く感じていることが分かりました。一方で、「終日必要」とする意見も一定数あり、安全性確保へのニーズが時間帯を問わず存在していることが分かりました。

※集計結果は、小数第 2 位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が100%とならないことがあります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を越える場合があります。

※図中の(n=)は有効回答数を示しています。